

キッズケア青い鳥は4月で開室4年目を迎えました。おかげさまで2019年度の利用人数は1000人を超え前年度比150%となりました。病児保育の特色は、1人の保育士が1人もしくは2人のお子さんを預かる個別保育であること、一度利用すると繰り返し利用していただける方が多いことです。そのようなことから、キッズケア青い鳥は、子育て世帯のセイフティーネットとしての役割を果たすだけでなく、日ごろのお母さんの子育ての悩みや心配事に寄り添える保育を目指しています。お子さんのことで気になることがあれば、お気軽に担当保育士にご相談ください。



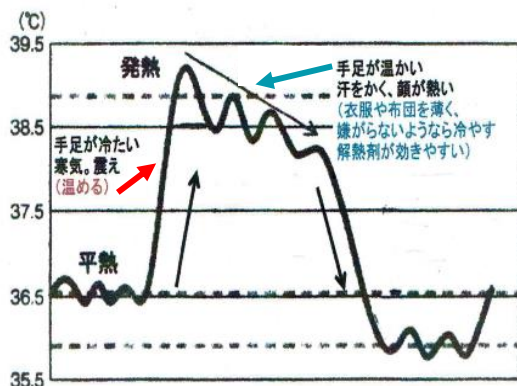
キッズケア青い鳥利用状況(2019年4月～2020年3月)													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	20	19	20	22	18	19	22	20	20	19	18	21	238
利用人数	93	69	88	126	73	120	69	81	104	102	71	70	1066
キャンセル数	42	28	47	73	37	64	51	46	53	42	38	40	561

## <子どもの病気 Q&A> ①

**Q. 熱が出たときは家でどのように対応すればいいですか？**

**A. まず、今の子供の状態がどうなのかを確認しましょう。その時の状態にあった対応をすることが大切です。**

熱の出始めは寒気がしてゾクゾクします。このときは毛布でくるむなど、温めてあげてください。熱が上がると顔や手足が熱くなってきます。このときは、薄着にして脇や足のつけ根を冷やしましょう。(下の図を参照して下さい)



## 3月の感染症情報

3月は市内で臨時休校の措置をとったこともありインフルエンザは姿を消しました。全世界が新型コロナウイルスの脅威にさらされていますが、最終的にはこのウイルスと共存の道を模索していくしかないのかもしれませんが。

## ～親子で遊ぼう～

スキンシップを通して、親子で心を通わせましょう。触れ合いながらの楽しい経験が、子どもの様々な能力アップにつながります。

今年度は、親子で手軽に楽しめる触れ合い遊びを紹介します。

### ～①子どもを抱きしめる～

1日に何度でも、子どもを抱きしめて『大好き』を伝えましょう。

ぎゅっとすることで、子どもからの大好きも伝わりますよ♪



## 3月のご利用状況

3月の利用延べ人数は70名、一日平均利用人数は3.3人でした。年齢別では、1歳児が32人(46%)で最も多く、次いで3歳児の12名(17%)、2歳児の10名(14%)の順でした。疾患別では、急性上気道炎が45人(57%)で最も多く、それ以外には溶連菌感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症、咽頭結膜熱による入室がありました。愛媛県内でも新型コロナウイルスの感染者が増加してきています。小児は高齢者に比べ症状が軽いとされますが、一部には重症例の報告もあります。新型コロナウイルスの迅速検査は当院を含め一般の医療機関では実施できません。今後新型コロナが市内で蔓延する事態になれば、入室制限をさせていただくことになるかもしれません。早い終息を祈るばかりです。